

## 考えを変えねば

第 11 期 OB 立松 宗磨

初めに私の近況を報告しておく、4月1日付で三菱商事に入社し、商材は自動車を、国はベトナムを担当しております。三菱自動車から自動車を買ひ、それをベトナムの販社（ディストリビューター）に売るトレーディングと、そのディストリビューター（ベトナムの国営企業・三菱自動車・三菱商事の3社出資の合弁会社）を管理する事業投資先管理という、まさに就活で耳にした業務に取り組んでおります（自分が日々行っている業務はそのごく一部ですが）。今まで自動車とは縁もゆかりもない生活を送ってきた自分にとっては（もちろん就活では自動車メーカーは1社も受けておりません）意外でしかない配属でしたが、配属面談での私の発言を振り返ると、よく考えられた配属であったと納得しております。

日々の生活はというと、良くも悪くも学生時代と変わっておりません。新人ゆえに様々な社内・社外との飲み会はすべて幹事となり、店探し・司会・精算等すべて行います。1つ1つの飲み会に対する細かさ（詳細省略）には驚きます。幹事ばかりやっているおかげで、海外旅行に行けるぐらいのマイルが貯まりま



クリスマスパーティーでの一場面（著者は左から3人目）

した。笑 また、最近は約 200 人が参加したクリスマスパーティーでの新人芸の練習をしていました。30 分が新人芸として与えられ、10 月からコンテンツ決め・台本作成・練習と準備しました。直前期には、平日は毎朝 7:30 から練習、土日はスタジオを借りて練習と学生以上？ に熱心に取り組みました。ちなみに、本番ではハモネプ、ダンス、劇をやりました。学芸会ですね（笑）。

一方業務はというと、今のところなんとかやっております。しかしながら、3 年後、5 年後…にどこで何をしたいのか、その実現の為に日々の業務以外でしなければならないことは何か、といった将来に就いて具体的に考えられておらず焦ります。今までは、目の前のことに全力で取り組んでいけば自ずと道が開けると思い行動してきましたが、会社に入ってみると、それだけでは足りないと気づかされました。目の前のことに全力で取り組むことは当たり前であり、その上で将来の目標に向かって行動しなければ、会社にとって都合の良い人材になるのでは？ と感じております。

結論としては、2016 年は日々の業務量・範囲を拡大すべく精進するとともに、もう少し視野を広げ、本当に自分がしたいことは何かを考えながら行動していこうと思います。小野ゼミにも顔を出せたらなと思っておりますので、今後も何卒宜しくお願い申し上げます。



今年度春学期の納会に来てくださった著者（右端）